

# GERMAN HEAVY TANK DESTROYER

# ELEPHANT

ドイツ陸軍駆逐戦車

エレファント

1/76 WORLD ARMOR SERIES No.13 (ワールドアーマーシリーズ)



1941年5月。対ロシア戦に備えてドイツ国防軍兵器廠は タンクキラーとして名高い88mm高射砲を転用した戦闘戦車の開発をボルシェ社に依頼しました。ヒトラーの誕生日を記念した1942年4月20日の兵器展示会に出品する為 ボルシェ社の技術陣はプロトタイプの生産に努力し V K 3001 (P) 型と同じ動力装置を備えた V K 4501 (P) 型が オーストリアのニーベルゲン製造所で90両作られました。公開試験の際、動力装置の難点が認められ 同系列の戦車を開発していたヘンシェル社の V K 4501 (H) 型が 6号重戦車タイガー型として生産ラインに入りました。これによって駆逐戦車への転向が決定され 88mm砲を搭載した重駆逐戦車タイガー (P) エレファントとして誕生しました。動力装置は水冷2気筒2基に換装され 車体装甲は高品質のクロミウムモリブデン鋼が使われている。車体内部はドライバー室と戦闘室が完全に独立し 後部には非常時に備えた大型の脱出ハッチが設けられている。

エレファントの初陣は 1943年7月史上最大の戦車戦クルスク戦(ツタデル作戦)で 中央軍集団第9軍第41機甲師団に配属され T-34中戦車を相手に高威力を発揮しましたが 主砲1

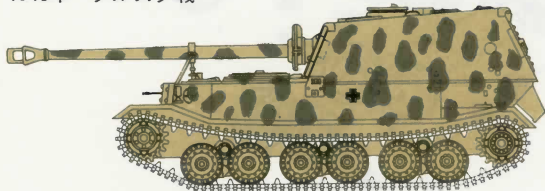
門しか武装はなく歩兵との接近戦で苦闘しなければなりません。この戦訓を基に通信手が操作する前方機銃 (MG 34) と新型のコマンダーキューボラが取り付けられました。これらの一部はイタリア戦線に投入され アルベルト ケッセリング元師団長の直轄独立駆逐戦車大隊に配属し連合軍と対戦している。

## エレファント データー

全備重量	68t	最高速度	20km/h
全長	8.13m	超壕能力	3.2m
車体全長	6.8m	武装	88mm砲 1門 7.92mm機銃 1挺
全巾	3.43m	弾薬	砲 50発 銃 600発
全高	3.2m	装甲	車体 80~200ミリ 上面 30ミリ 下面 50ミリ
接地長	4.78m		
地上高	0.48m		
履帯巾	0.63m		
機関	2×マイバッハHL120TRM 12気筒 530馬力		

# 塗装参考図

1943年 クルスク戦



ダークイエロー  
モデルカラー  
NO. 39



レッドブラウン  
モデルカラー  
NO. 41



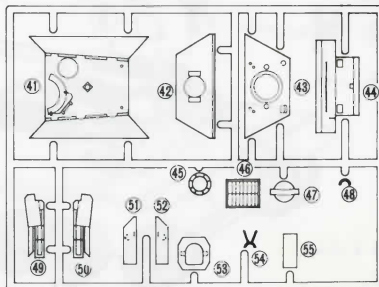
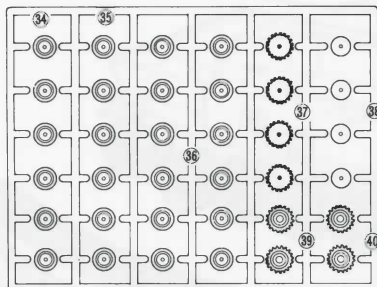
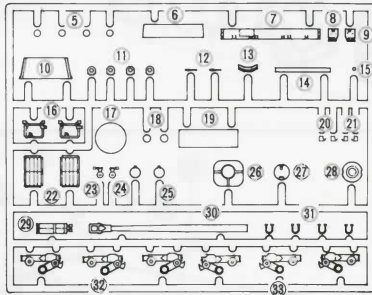
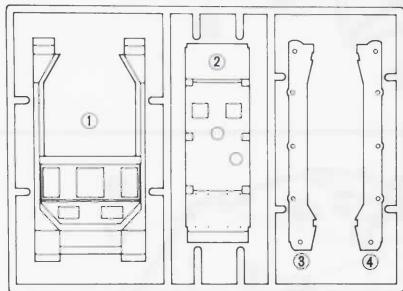
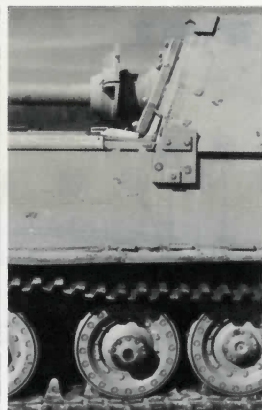
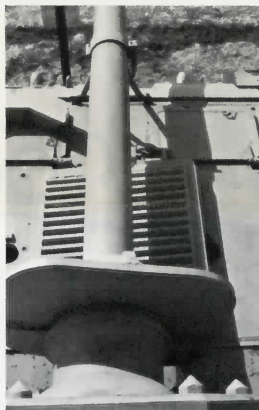
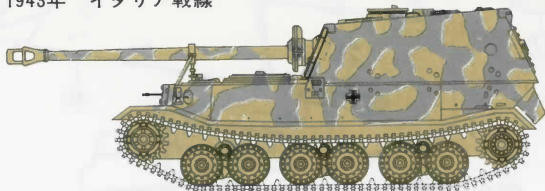
ダークグリーン  
モデルカラー  
NO. 23

\*基本色はダークイエロー（サンド）です

この上にレッドブラウン又はダークグリーンで迷彩を施した車両もあります  
又セメントコーティングした車両もあり コーティングの仕方はVOFNO. 5  
に記載してあるので参考にして下さい。機銃は黒鉄色で塗装します



1943年 イタリア戦線

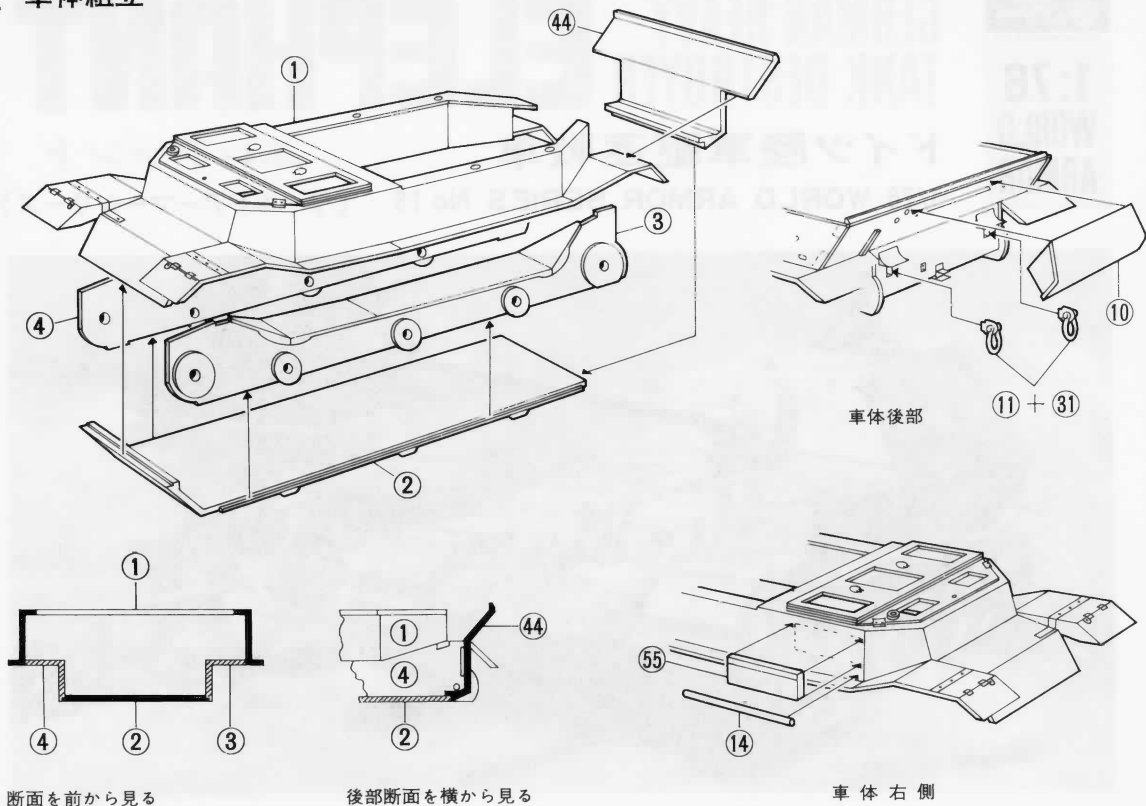


家庭用品品質表示法による検査用品質表示  
取扱い上の注意

- 1 幼児の手の届かないところに保存し  
いたづらをしない様注意して下さい。
  - 2 火気に注意し換気をよくして下さい。
  - 3 故意に破損しない様注意して下さい。
- 表示者 S Z3000 S Z3006 S Z5013

部品を取出した空袋は、幼児が破ったりしな  
い様に破りて下さい。

# 1 車体組立

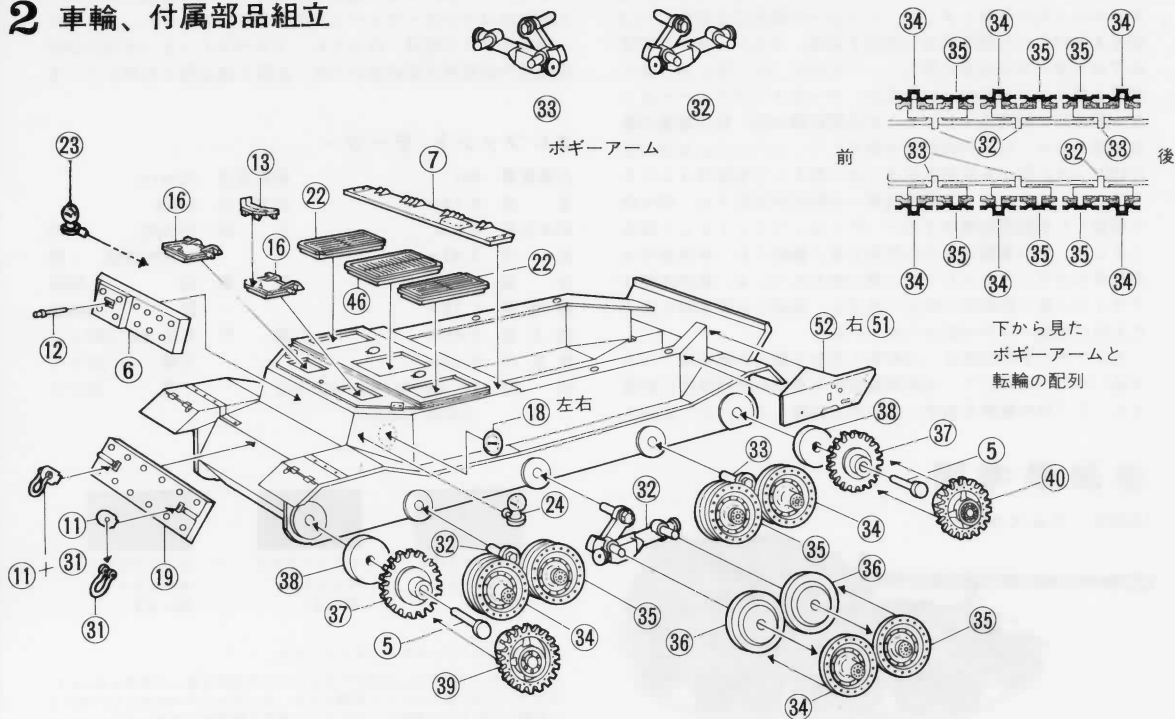


断面を前から見る

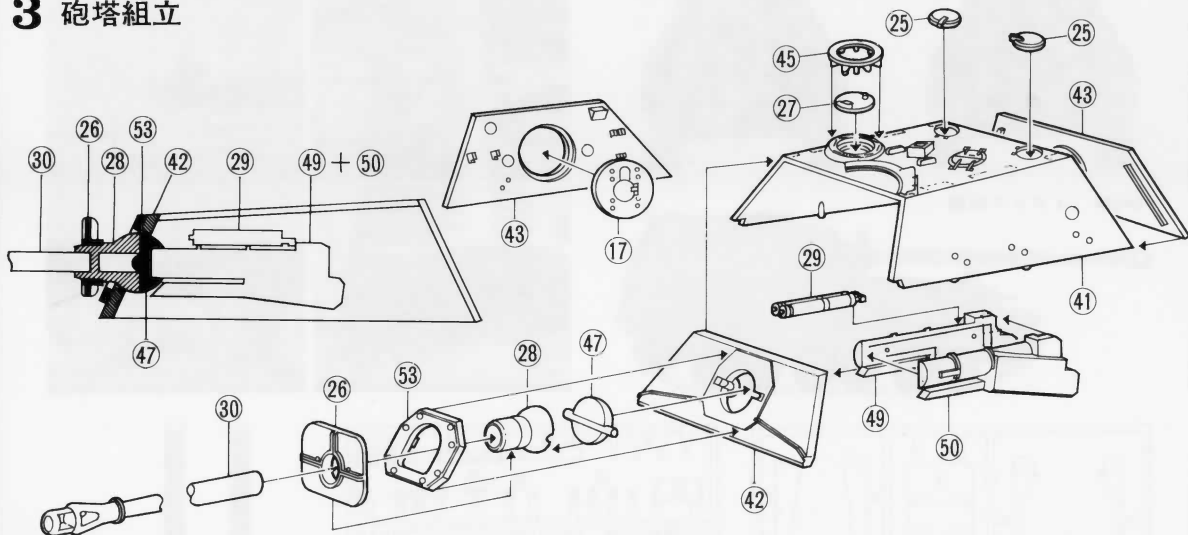
後部断面を横から見る

車体右側

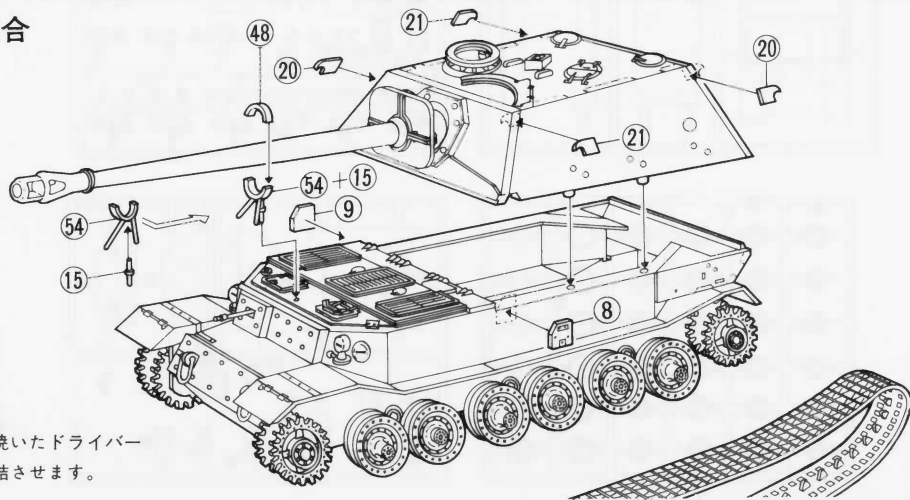
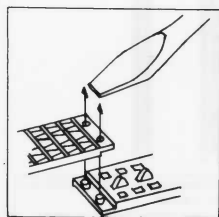
# 2 車輪、付属部品組立



### 3 砲塔組立



### 4 砲塔と車体の結合



#### キャタピラの組立

ピンを片方の先へさし込み、焼いたドライバーでピンの先端を焼きつぶし連結させます。